MAY
1995

広報 たからづか

編集発行　宝塚市役所市長室広報広聴課
〒665 宝塚市東洋町1番1号
☎ 0797-71-1141(代表)
発行／毎月1日・15日

No.801
平成7年5月1日号

●宝塚市の人口と世帯数
204,037人〈男 97,363　女 106,674〉
72,155世帯　　平成7年4月1日現在
●宝塚市の面積　　101.89㎢

市議会議員選挙

現職26人、新人4人が当選

任期満了に伴う市議会議員選挙は、四月十六日に告示され、現職二十七人、新人八人の計三十五人が立候補。四月二十三日に投票が行われ、即日開票の結果、三十人の市議会議員が選ばれました。

当選者の内訳は現職二十六人、新人四人。候補者別の得票数は下表のとおりです。任期は平成七年四月三十日～平成十一年四月二十九日。

今回の選挙の有権者数は十五万三千六百九十四人で、投票者数は六万九千七百六人。投票率は四五・三五％でした（前回は四五・八〇％）。

候補者別の得票数「当」は当選者

（有効投票68,900票、無効投票805票、持ち帰り1票）

当	北山　照昭	2,889票
当	ばでん　敏男	2,746票
当	のじり　俊明	2,660票
当	梶本　克一	2,634票
当	小倉　実	2,629票
当	杉本　和子	2,583票
当	えばら　和明	2,558票
当	しば　たくや	2,528票
当	井の上　ひとし	2,294票
当	小山　てつふみ	2,244票
当	中辻　きよし	2,222票
当	ふじ本　勝巳	2,208票
当	田上　多加夫	2,207票
当	松下　修治	2,197票
当	広田　陽子	2,158票
当	川口　さとる	2,104票
当	大庭　弘義	2,093票
当	松岡　幸右	1,994票
当	前田　耕一郎	1,982票
当	近石　たけお	1,907票
当	草野　義雄	1,827票
当	古谷　仁	1,824票
当	岡田　進	1,716票
当	吉見　茂	1,707票
当	深尾　ひろかず	1,699票
当	吉岡　健	1,687票
当	松崎　哲育	1,682票
当	つかもと　寿一	1,559票
当	村上　正明	1,476票
当	小坂　正春	1,386票
	たにぞえ　正直	1,343票
	ごとう　亘	1,231票
	大堀　ひでき	1,194票
	潮　隆次	1,003票
	下田　祐三	729票

復興計画に あなたの意見を

災害に強い快適なまちづくりに向けて

市は、阪神・淡路大震災により甚大な被害を受けた市街地および住宅の復興を推進するため、「震災復興計画」の策定を進めていますが、この計画に市民の皆さんの考えを反映させるため、復興計画に対する意見、提案を募集します。

計画の策定に当たって、市は市民の代表や学職経験者らで組織する「震災復興計画検討委員会」を設置し、計画の内容を現在検討中。市民の皆さんから寄せられる意見、提案についても、できる限り計画内容に反映させます。

復興計画の基本的な方針は下表のとおり。具体的な提案、建設的な意見をどしどしお寄せください。

受付場所は市役所都市計画課（〒665東洋町一―一）。意見、提案を記載したはがきまたは封書を同課へ郵送してください。ファクシミリ（72）1419）でも受け付けます。締め切りは五月十五日（月）。

詳しくは同課（☎71）1141）へ。

復興のための取り組みの基本方針

【災害に強い都市の創造をめざして】

住宅地、商業地、工業地などの現状と地域特性を踏まえ、安全な市街地の形成と住宅の再生を図ります。また、道路や公園など都市基盤施設の防災機能拡充と各施設の防災機能の連携により、防災拠点および防災ネットワークの構築をめざします

具体的な取り組み　▷良質な住宅の確保　▷幹線道路の整備　▷公園の計画的配置と整備　▷市街地再開発事業などによる公共施設の整備と建築物の更新　▷上下水道の整備

【快適都市の創造をめざして】

六甲・長尾山系の豊かな緑、市街地に残された緑地や水辺などの保全と整備を推進します。また、市街地の整備、住宅の建設に際しては、安全で機能的な都市居住環境の整備拡充と、宝塚らしい魅力ある都市景観の形成を図ります

具体的な取り組み　▷魅力ある都市景観の形成　▷安全で美しく清潔なまちづくりの推進　▷国際観光モデル都市づくりの推進　▷産業の復旧・復興

【共生社会の創造をめざして】

大規模災害にも対応できる新しい福祉のまちづくりを推進します。このため、ノーマライゼーションの視点に立った都市の創造を進めるとともに、災害発生時の要援護者への支援体制の確立をめざします

具体的な取り組み　▷コミュニケーションのある都市づくり　▷市民・事業者・市による協働のまちづくり　▷ボランティア活動の振興　▷保健・医療・福祉の充実

【新しい宝塚文化の創造をめざして】

過去から築き上げられてきた宝塚の文化を受け継ぎつつ、新しい宝塚文化を創造し、観光資源を育んでいきます

具体的な取り組み　▷文化財の修復・再生　▷文化・スポーツに親しめる環境づくり　▷創造性豊かな地域文化の形成　▷歴史的なまちなみの再生

確定申告の期限は5月31日

市役所で受け付けています

平成6年分の確定申告の期限は、5月31日に延長されています（例年は3月15日まで）。また、被災のため相当期間、申告などができない人の申告期限は来年3月15日となっています。西宮税務署は、確定申告の会場を下記のとおり設けています

▷日　時　5月31日(水)まで。午前9時～正午、午後1時～4時。ただし土・日曜日、祝日を除く。来場者多数の場合、受け付けを途中で打ち切る場合があります

▷場　所　市役所市民ホール

西宮税務署（☎0798-34-3930）

※地震により住宅や家財に被害を受けた場合、確定申告によって所得税の還付など、税の減免措置を受けることができます。詳しくは西宮税務署へ

今回の紙面

2面　阪神文化の灯を消すな！ シンポジウム
3面　市文化振興財団友の会会員募集
4・5面　宝塚駅前国道176号地下化完成
6面　国民健康保険健康診断
7面　各種検診の費用を免除
8面　お知らせのページ

◉広報たからづかは再生紙を使用しています

阪神文化の灯を消すな！シンポジウム

5月19日　会場はベガ・ホール

昨年の宝塚ベガ音楽コンクール

阪神間は、古くから多くの芸術・芸能をはぐくみ、文学作品や人形浄瑠璃などの舞台としても親しまれてきました。

しかし、阪神・淡路大震災により、歴史あるまちなみも大きな被害を受け、さまざまな文化活動も中断を余儀なくされるなど、阪神間の文化は危機的状況にあると言っても過言ではありません。

そこで、文化人などで組織する阪神文化復興委員会は、「阪神文化の灯を消すな！シンポジウム」を開催。阪神文化の復興を支援するためのパネルディスカッションとミニコンサートを行います。ぜひ参加してください。

日時、内容などは次のとおり。

【日時】　五月十九日（金）午後五時～八時。
【場所】　ベガ・ホール（清荒神一丁目）。
【費用】　無料。
【内容】　◎パネルディスカッション―パネリストは、安藤忠雄さん（建築家）、植田紳爾さん（宝塚歌劇団演出家）、日下部吉彦さん（音楽評論家）、辻久子さん（バイオリニスト）、真木嘉裕さん（歴史街道推進協議会事務局長）、水落潔さん（演劇評論家）。コーディネーターは、河内厚郎さん（文化プロデューサー）。◎ミニコンサート―出演は、甲南大学グリークラブ、宝塚少年少女合唱団。
【定員】　先着二百五十人。
【申し込み】　電話で市文化振興財団（☎85-8844）へ。
詳しくは同財団へ。

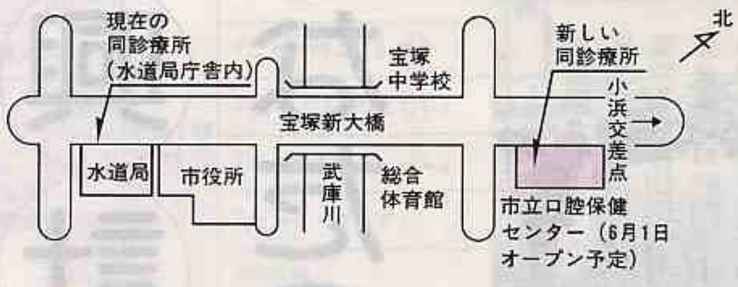
"歌劇の殿堂" 宝塚大劇場

市立歯科休日応急診療所が移転

6月1日(木)に小浜2丁目の旧市立教育研究所・青少年センターの建物に市立口腔保健センターがオープンするのに伴い、6月4日(日)から市立歯科休日応急診療所が同センター内に移転します（下図参照）。

同診療所の診療日は、毎週日曜日と祝日、年末年始。受付時間は、午前10時～午後0時30分です。

詳しくは市立健康センター（☎86-0056）へ



社会を明るくする運動　すみれ募金にご協力を

市と宝塚地区保護司会、宝塚地区更生保護協力会および宝塚音楽学校は、社会を明るくする運動の一環として、今年も「すみれ募金」を実施します。

「すみれの花をあなたの胸に…」をキャッチフレーズに、宝塚音楽学校生が、市花すみれの造花を一本百円で配布し、非行のない社会をつくるための愛の募金を呼び掛けます。

今年は、五月七日・十四日・二十一日（日）の午前九時三十分から十一時三十分まで、宝塚ファミリーランドフリーゾーン（宝塚大劇場入り口付近）で実施します。

皆さんのご協力をお願いします。

詳しくは市役所福祉推進課（☎71-1141）へ。

宝塚を美しくする市民運動　今回は中止

市と市保健衛生推進協議会は、今年五月の「宝塚を美しくする市民運動」を中止します。

同運動は、毎年五月と十一月に各自治会などの協力で、いっせい清掃などを実施しているものですが、現在、阪神・淡路大震災の復旧作業で発生する多量のごみの処理に追われていることなどから、今回に限り中止としました。

なお、自治会単位で定期的に実施しているいっせい清掃で集まったごみについては、通常どおり回収しますので、事前に市役所都市美化推進課（☎71-1141）へ連絡してください。

詳しくは同課へ。

被災者の皆さんへの貸し付け・支給

（いずれも土・日曜日、祝日は受け付けていません）

制度	内容
勤労者住宅資金 災害特別融資	住居が全壊・半壊した人（被災者と同居予定の子なども含む）に新築・増改築・購入の資金が融資されます（補修工事費は対象外）。対象は次の要件をすべて満たす人。①20歳以上、54歳以下の人。②同一事業所に2年以上続けて勤務している人。③年収（事業所得者の場合は年間総所得）300万円以上、1400万円以下の人。限度額および返済期間は、新築または購入の場合1200万円（25年以内）、増改築の場合600万円（20年以内）。年利は3.8%。申し込みは12月20日(水)まで市役所勤労対策課で受け付け。融資条件などについて詳しくは同課（☎71-1141）へ
住宅金融公庫	地震発生から2年間、住宅の建設資金、補修資金などが融資されます。融資の条件、年利、限度額などについて詳しくは住宅金融公庫（☎06-281-9270）へ
中小企業災害特別融資	被害を受けた中小企業者を対象に運転・設備資金が融資されます。 【市の制度】　限度額は、運転・設備資金あわせて1500万円。年利は2.5%、償還期間は10年以内（3年間据え置きが可能）。小企業者には500万円以内の無担保・無保証人融資も実施。年利などは前記と同じ。前記融資との併用は不可。申し込みは6月中旬（7月31日貸し付け実行分）まで市役所商工課で受け付け。詳しくは同課（直通☎77-2011）へ。 【県の制度】　限度額は、運転・設備資金あわせて、企業5000万円、組合1億円。年利は2.5%、償還期間は10年以内（3年間据え置きが可能）。事業所が全壊・半壊した中小企業者には、融資額のうち2000万円以下の部分について利子補給を当初の3年間実施。信用保証が必要。無担保・無保証人融資も実施。申し込みは県内の各金融機関へ。なお、融資の申し込み期限などは「市の制度」と同じ。詳しくは県金融課（☎078-362-3321）または阪神県民局商工課（☎06-481-7641）へ

災害義援金（第1次配分）をまだ受け取っていない人の手続き

世帯員が死亡した世帯および住居が全壊・半壊した世帯に、全国からの義援金を支給しています。死亡の場合は1人10万円、全壊・半壊の場合は1世帯10万円。支給の対象となる世帯で、まだ受け取っていない世帯の人は、次の要領で手続きをしてください。なお、振込口座は世帯主本人名義のものに限ります。

▷送付書類　被災者証明書（世帯主のもの）、世帯主本人であることを証明できるもの（運転免許証、パスポートなどの写し）、所定の口座振込依頼書（市役所グランドフロア、市総合福祉センターにあります）
▷送付先　日赤兵庫県支部宝塚市地区事務局（〒665安倉西2丁目1-1市総合福祉センター内）
詳しくは日赤兵庫県支部宝塚市地区事務局（☎86-5000、市社会福祉協議会内）へ

阪神大震災復興支援コンサート
ファミリーミュージカル

A WONDER DREAM

▷日時・場所　5月3日(水・祝)正午、午後2時30分開演（2回公演）―市立中山台コミュニティセンター（中山桜台5丁目）　5月6日(土)午後3時30分開演―アピアホール（逆瀬川1丁目）
▷費用　無料。会場の募金箱に集まったお金を義援金として寄付します
▷内容　出演は、ミュージカルカンパニーOZ。演目は、ミニ・コンサートとミュージカル「A WONDER DREAM」
▷申し込み　当日直接会場へ

ミュージカルカンパニーOZ

阪神大震災救援ミュージカル＆コンサート

ミュージカル くまの子コロの物語・歌はともだちコンサート

▷日時　5月21日(日)午前11時30分、午後2時30分開演（2回公演）
▷場所　ソリオホール（栄町2丁目）
▷費用　無料
▷対象　幼児～小学校低学年の児童
▷内容　出演は、ミュージカル劇団"チルドレン・ワークショップ"。演目は、ミュージカル「くまの子コロの物語」、歌はともだちコンサート
▷申し込み　電話で市文化振興財団へ

ミュージカル劇団"チルドレン・ワークショップ"

市文化振興財団（☎85-8844）

春の全国 交通安全運動

5月11日(木)
～5月20日(土)

正しい交通ルールと交通マナーの実践を習慣づけて、交通事故防止に努めましょう。また阪神・淡路大震災の復興に向け、不要不急の車の使用を控えましょう

重点事項

1 子供や高齢者の事故防止

2 シートベルト着用の徹底

3 交通量の抑制などによる復興の支援

市・宝塚警察署・宝塚交通安全協会

平成7年度市文化振興財団事業予定

月日	催し内容	会場
5月3日	ミュージカル「A WONDER DREAM」	中山台コミニティセンター
5月6日		アピアホール
5月4日	バレエコンサート「花咲き芽吹く樹々への讃歌」	ソリオホール
5月19日	阪神文化の灯を消すな！シンポジウム	ベガ・ホール
5月21日	ミュージカル「くまの子コロの物語」	ソリオホール
5月25日	鮫島有美子愛と希望のコンサート	ベガ・ホール
6月7日	劇団四季ミュージカル「ふたりのロッテ」	宝塚市民会館
6月10日	復活落語祭	ソリオホール
6月2日～25日	宝塚ベガ音楽コンクール	ベガ・ホール
7月25日	ぬいぐるみミュージカル「ぼくは王さま」	宝塚市民会館
7月29・30日	宝塚国際室内合唱コンクール	ベガ・ホール
9月2日	宝塚新能	中山寺
10月12日	室内楽コンサート	ベガ・ホール
11月3日	宝塚市民合唱祭	ベガ・ホール
12月10日	ベガメサイア	ベガ・ホール
来年3月	ミュージカルフェスティバル	バウホール

※上記の事業について、やむを得ず変更することがあります。ご了承ください

市文化振興財団 友の会

会員を募集します

市文化振興財団は、文化をより身近に親しんでもらおうと、多くの特典がある「友の会」を設置。会員を募集しています。

【会費】 年額二千円。

【会員期間】 入会日から来年三月三十一日。

【特典】 ▽同財団の主催する事業のチケットを二割引で購入できます。▽同財団主催事業の入場券を発売前から電話で予約できます。▽各種事業などの案内が毎月一回送付されます。

【申し込み】 会費二千円を、市文化振興財団（栄町二丁目、☎85 8844）、宝塚市民会館（御殿山二丁目、☎84 9131）またはベガ・ホール（清荒神一丁目、☎84 6192）へ持参するか、所定の郵便振替で送金してください。振替用紙は、市役所市民相談室、各支所・出張所などにあります。

なお今年度の事業予定は左上表のとおり。詳しくは同財団へ。

今年度の主な催し

◎**復活落語祭**（六月十日）
楽しい落語と手品で心の復興を！。桂春団治さん、笑福亭福笑さんほかの出演です。

◎**宝塚ベガ音楽コンクール**（六月二日～二十五日）
有能な演奏家の発掘、育成をめざして毎年開催。今年は、ピアノと声楽の二部門で開催します。

◎**ぬいぐるみミュージカル「ぼくは王さま」**（七月二十五日）
親子いっしょに楽しめる人形劇を劇団銀河鉄道が上演。対象は、幼児から小学校低学年。

◎**宝塚国際室内合唱コンクール**（七月二十九・三十日）
小人数で質の高い室内合唱を競うコンクール。毎年海外からも多くの皆さんが参加します。

◎**室内楽コンサート**（十月二十一日）
世界各地で活躍している岩崎淑さん（ピアノ）、アメリカ・イリノイ州立大学教授の岩崎洸さん（チェロ）、イタリアの音楽家ドメニコ・ノルディオさん（バイオリン）のトリオによる室内楽コンサート。

◎**ベガ・メサイア**（十二月十日）
一般公募の合唱団にプロの独唱者を加え、ヘンデルの「メサイア」を歌います。演奏はテレマン室内管弦楽団。

◎**ミュージカルフェスティバル**（来年三月）
コンクールで入賞した劇団がすばらしい舞台を披露します。

市文化振興財団主催事業のチケット電話予約

市文化振興財団主催事業のチケットが、電話予約できるようになりました。

予約は、各事業のチケット発売日から事業開催前日までの月曜日～金曜日午前九時～午後五時十五分に同財団（☎85 8844）で受け付けます。

予約すると、事業開催当日に会場でチケットが前売り価格で購入できます。

チケットの電話予約をぜひご利用ください。詳しくは同財団へ。

フリートーク＆キルトづくり 女性とエイズ

市立女性センターは、エイズについての知識を高めてもらおうと、フリートーク＆キルトづくり「女性とエイズ」を開催します。

日時、内容などは次のとおり。

【日時】 五月八日（月）・十七日（水）・二十二日（月）。全三回。時間はいずれも午前十時～正午。

【場所】 市立女性センター（栄町二丁目）

【費用】 無料。

【内容】 宝塚保健所の今西芳子さんらを講師にエイズについて話し合うほか、エイズの赤ちゃんに贈るベビーキルト（おくるみ）作りを実施。

【費用】 無料。

【定員】 先着三十人。

【申し込み】 電話で市立女性センター（☎86 4006）へ。

なお、参加者を対象に一時保育を行います（一歳六カ月以上の幼児対象）。詳しくは同センターへ。

5月12日は 民生委員・児童委員の日

五月十二日は、「民生委員・児童委員の日」です。

民生委員は、社会福祉の増進に熱意を持っている人の中から推薦され、厚生大臣の委嘱を受けている民間の奉仕者で、地域社会の中でさまざまな活動を行っています。

現在、市内で活躍している民生委員会は、二百六十四人。常に担当区域の実情の把握に務め、「無職、扶養事実、就学困難の事実などの証明」、「生活が苦しい世帯の相談」、「母子・父子家庭、高齢者、心身障害者の相談」などを行っています。

また、民生委員は児童委員も兼ね、地域の児童の健全育成や乳幼児健診の手伝い、健診未受診児に対する受診の勧奨訪問など母子保健活動を行っています。

このほか、寝たきり老人の移動入浴サービスに協力したり、心配ごと相談の相談員として助言を行うなど、地域福祉の向上のために活躍しています。

詳しくは市役所福祉推進課（☎71 1141）へ。

活動する民生委員

罹災都市臨時示談 あっせんセンター

市役所内にも会場を設置

近畿弁護士会連合会は、阪神・淡路大震災に伴う民事トラブルの迅速な解決を図るため、このほど「罹災都市臨時示談あっせんセンター」を設立。市役所内にもあっせん会場を設け、住宅の賃貸借や雇用など、震災による法律上の紛争について、弁護士があっせん案を示し解決をめざします。手数料などが必要ですが、被災者の経済的事情により減免も可能です。

詳しくは近畿弁護士会連合会（☎06-364-1236）または市役所市民相談室（直通☎77-2003）へ

シンポジウム 若者は！『震災ボランティアを語る』

5月13日（土）午前10時～午後0時30分
市立女性センター（栄町2丁目）

▷**費用** 無料
▷**内容** 震災ボランティアに携わった皆さんが体験談、活動を通して感じたことなどを紹介します
▷**定員** 先着100人
▷**申し込み** 当日直接会場へ
▷**問い合わせ** 市ボランティア活動センターソリオコーナー（☎85 8875）

市民軽スポーツ教室

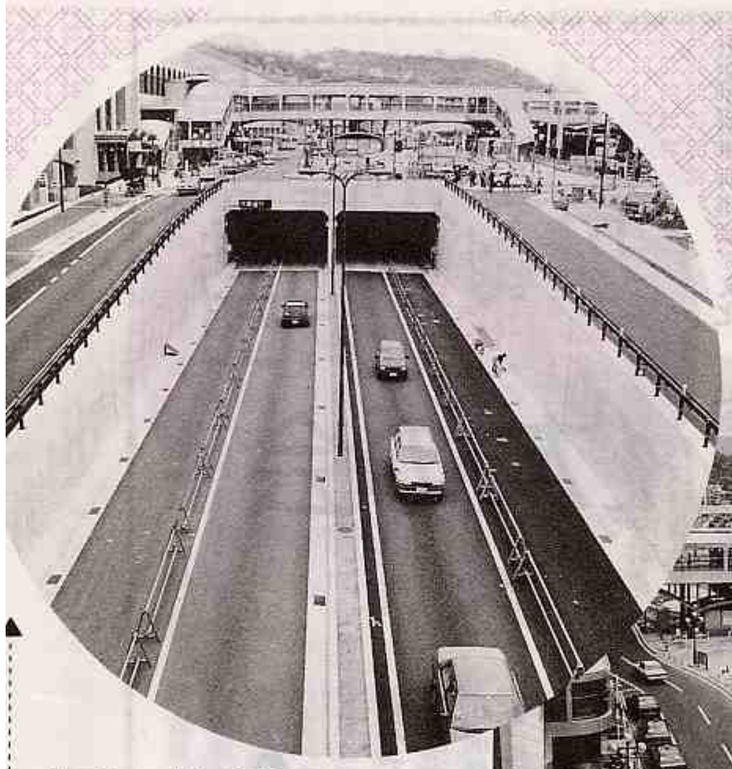
5月13日（土）～15日（月）
午後6時30分～8時30分
市立スポーツセンター（小浜1丁目）

▷**費用** 300円（3日間） ▷**定員** 先着50人
▷**内容** ストレッチ体操や卓球のほか気軽に親しめるニュースポーツなど
▷**申し込み** 所定の申込書に必要事項を記入し、参加料を持参して市立スポーツセンターへ。申込書は同センターにあります

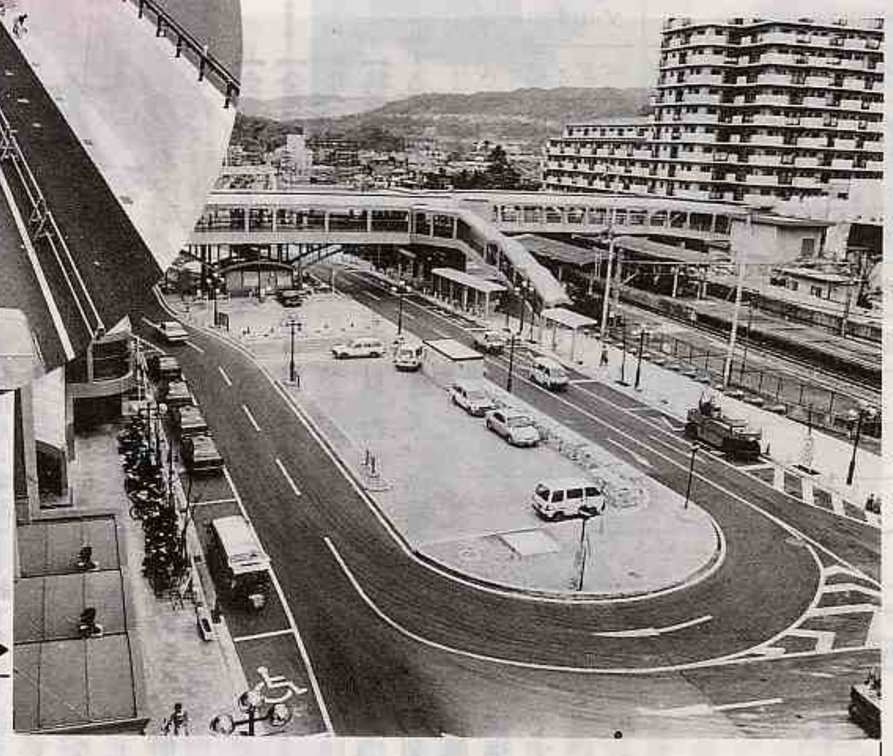
市立スポーツセンター（☎87-5911）

国道176号 宝塚駅前区間
地下化・4車線で開通

側道・バスターミナル タクシー乗り場など 駅前広場も整備



地下化・4車線で開通している国道176号の宝塚駅前区間



車道・歩道・バスターミナルなどの整備が終わった宝塚駅前広場

市内を貫通している国道176号は、阪神間と山陰方面を結ぶ重要な幹線道路。同国道の宝塚駅前区間が、四月二十六日から全面通行できるようになっています。

市および県は、同国道への交通の集中に伴う慢性的な交通渋滞の緩和を図るため、昭和五十六年から同区間の四車線化などの整備に着手。市が実施する宝塚駅前再開発事業と一体で整備を進めています。

同国道の道路幅は片側二車線ずつの四車線で二十二メートル。供用を開始した区間は、同国道が栄町一丁目で阪急宝塚線の高架と交差する付近から栄町三丁目第一公園付近までの延長七百四十メートル。

JR・阪急宝塚駅前部分の約百八十メートルは地下を通り、地上には、川面・御殿山・桜ガ丘などの地域を連絡するための側道および駅前広場を設けています。

側道の通行方向は左下図のとおり。駅前広場は八月の完成をめざして引き続き整備工事を進めていますが、当面、側道整備にあわせて、車道、歩道、タクシー乗り場および阪急・西谷・阪神の各バス停留所を整備しています（左図参照）。

地域を結ぶ 横断歩道橋も整備

国道176号の整備工事などに伴い、川面・御殿山地域の皆さんの利便を図るため、阪急宝塚駅およびソリオ宝塚までの間を連絡する市道栄町線を、周辺の都市景観に配慮した色調およびデザインで、屋根付きの横断歩道橋として付け替えました。

同歩道橋の整備で、JR宝塚駅北側地域と阪急宝塚駅側とを連絡する歩道橋は、川面五丁目と栄町二丁目を溜池踏切付近で連絡するものおよびJR・阪急の両宝塚駅を連絡するものと合わせて三本となりました。

これら国道や市道、歩道橋などの整備により、宝塚駅前付近の交通混雑や事故など、交通上の問題の改善が図れます。なお、国が西宮生瀬地域方面へ向かって引き続き進めている国道拡幅整備事業により、市域内での慢性的な交通渋滞の解消が一層図られます。

詳しくは宝塚駅前再開発担当（☎87-2956）へ。

阪急バス 宝塚すみれガ丘線 宝塚駅へも接続

宝塚駅前広場のバス停留所の整備により、阪急宝塚南口駅とすみれガ丘地域を連絡している阪急バスの路線が一部変更になり、JR・阪急宝塚駅にも接続するバス便が運行を開始しています。

各停留所の時刻表などで確認してください。

詳しくは阪急バス宝塚営業所（☎87-6601）へ。

一人ひとりが主役!! 健康・スポーツ教室 受講者募集

市立スポーツセンターは、五月から各種の健康・スポーツ教室を開講します。

日程、受講料などは右表のとおり。

申し込みの受け付けは、五月一日（月）午前九時から。受講料を持参して本人が市立スポーツセンター（小浜一丁目）へ。電話での申し込みはできません。

今回は、地震の影響で、昨年度の受講者が引き続き受講する教室もあります。各教室の欠員状況については、電話で問い合わせてください。

詳しくは同センター（☎87-5911）へ。

	教室名		曜日	時間	対象	回数	開始日	受講料
健康教室	ソフトエアロビクス		木	10:15～11:45	一般	10回	5月11日	9,000円
	チャームズヨガ		月	13:15～14:45	一般	10回	5月8日	7,000円
	いきいき新太極拳		日	14:15～15:45	一般	10回	5月7日	7,000円
	木蘭花架拳	初級	金	13:00～14:30	一般	10回	5月12日	7,000円
		中級	木	13:15～14:45	一般	10回	5月11日	7,000円
	ヘルシー&レクリエーション		金	10:15～11:45	50歳以上の人	10回	5月19日	7,000円
	なかよし教室		金	14:45～16:00	4・5歳児	10回	5月12日	7,000円
	カンガルー教室	2歳児	火	15:00～16:30	2歳児と親	10回	5月9日	9,000円
		3歳児	月	10:15～11:45	3歳児と親	10回	5月8日	9,000円
	幼児教室「ぽこあぽこ」		水	10:15～11:45	2・3歳児と親	10回	5月10日	9,000円
スポーツ教室	ゴルフ入門		土	10:15～11:45	一般	10回	5月13日	17,000円
			土	13:15～14:45	一般	10回	5月13日	17,000円
	フレッシュインドアテニス（初級）		火	13:15～14:45	一般	10回	5月9日	15,000円
			木	13:15～14:45	一般	10回	5月18日	15,000円
			土	10:15～11:45	一般	10回	5月13日	15,000円
	ナイトインドアテニス（中級）		土	18:15～19:45	一般	10回	5月13日	15,000円
	ビューティフルサンデーテニス		日	11:00～13:00	一般	日程は広報紙に掲載　当日直接スポーツセンターテニスコートへ		1回1,500円
	バドミントン（初心者・初級）		火	10:00～12:00	一般	10回	5月9日	10,000円
トレーニング室	シェイプアップコース		火	13:00～15:00	トレーニング室基礎コースを受講した人	10回	5月9日	9,000円
			木	10:00～12:00		10回	5月11日	9,000円

西消防署
栄町出張所がオープン
救急隊と高規格救急車も配備

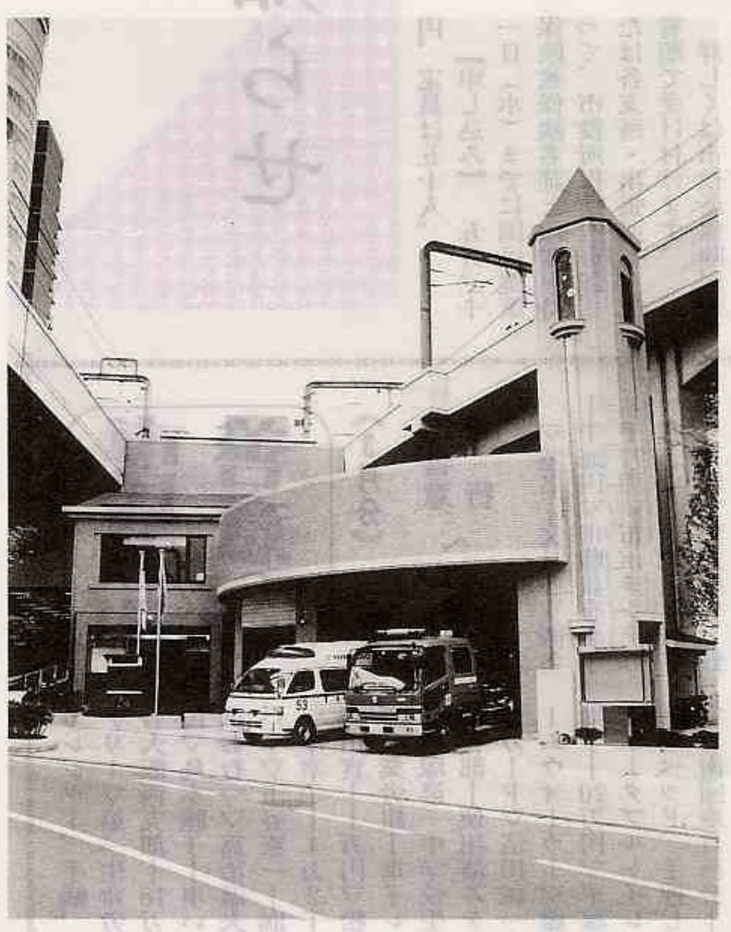
高規格救急車

宝塚駅前再開発に伴い建て替えていた、西消防署栄町出張所が完成。業務を開始しています。

同出張所の所在地は、栄町二丁目三―二。ステンドグラスをはめ込んだ塔を持つ二階建てで、周辺の景観と調和した建物です。

市消防本部は、同出張所に消防車二台と、消防出張所で初めて救急隊（二隊、十人）および高規格救急車一台を配備。高まる救急出動への要請に、より高度で迅速な対応をめざします。

詳しくは同出張所（☎86 6151）へ。


宝塚駅前の景観と調和した栄町出張所

生活道路整備要綱を制定
敷地の後退などにより道路拡幅用地を確保

道路を広げて災害に強いまちへ

道路は、人や自転車、自動車の通常の通行だけでなく、電気、ガス、上下水道を通すなどの役割も持っており、生活と密接に関連している公共の財産。特に、火災や災害時には、救急車や消防車など緊急車両を、円滑に目的地まで到着させるための大切な機能を果たします。

しかし今回の大震災では、道路の幅が狭いため、消火や救助のための車両の通行などに支障を生じた地域もありました。

市は、このような現状を改善するため、このほど「市生活道路整備要綱」を制定。市と市民の皆さんの協力で、安全で快適なまちづくりを進めます。

要綱の概要

同要綱の内容は、道路を拡幅整備するための対象道路の指定や建築主の事前協議、道路用地の買い取りまたは無償使用契約などを規定しています。

【対象道路】 ◎狭あい道路（幅一・八㍍以上四㍍未満の道路）。◎市が指定する道路（上表参照）。

【建築主の事前協議】 対象道路に接して住宅などの建築物を建築する場合は、道路から敷地を後退、隅切り用地を設けて、建築物を建築するようご協力をお願いすることとなります（下図参照）。建築計画の段階で市役所道路計画課へ事前協議をしてください。

【道路用地の無償使用契約または買い取り】 後退や隅切りをしていただいた用地は、市が無償使用契約または一定の基準で買い取り、道路として使用します。

その場合の測量費用などは市が負担します。

無償使用契約の場合は、道路用地となった面積の固定資産税および都市計画税を免除します。

また、いずれの場合も、同用地内の門、塀、生け垣などの除去に要する費用は、市の基準により補償します。

詳しくは市役所道路計画課（☎71 1141）へ。

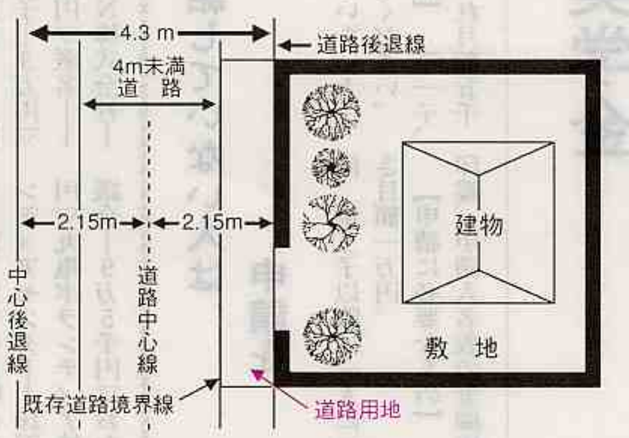
市が指定する道路

市道の名称	区　間
①逆瀬川仁川線	逆瀬川１丁目～仁川北２丁目
②東山南池田線	清荒神１丁目～川面５丁目
③月地線ほか	梅野町・湯本町地内の各市道
④1200号線	平井６丁目～口谷西３丁目
⑤1404号線	安倉中１丁目～安倉中４丁目
⑥堂ノ前御所前線	小林２丁目～小林４丁目

※①～⑤は計画幅員6.3㍍、中心後退3.15㍍。③の内の１路線および⑥は計画幅員8.3㍍、中心後退4.15㍍

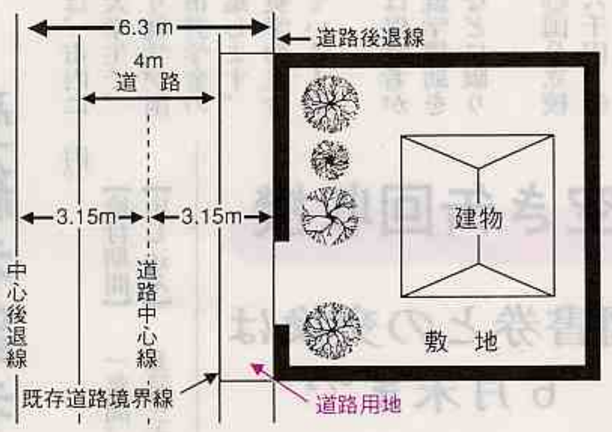
狭あい道路の場合

建築時には道路の中心から2.15メートル後退し、その外に家を建てたり、門、塀、生け垣などをつくってください



指定する道路の場合

建築時には道路の中心から3.15メートル（一部路線については4.15メートル）後退し、その外に家を建てたり、門、塀、生け垣などをつくってください



宝塚史探訪 ―11―
大正時代の宝塚

小林一三が、阪急（旧・箕面有馬電気軌道）沿線を開発するにあたって、単に鉄道を引くだけでなく、沿線の住宅開発を行い、周辺に住む人々の住宅開発も推し進めたことは、前回にも述べましたが、これは宝塚市のみでなく日本の住宅政策を考える上でも画期的なことでした。

明治以降、大量の労働人口が農村部から都市部へ移住してきますが、この新たなサラリーマン層を受け入れるための住宅が必要になってきます。

また、これらの人々が快適な生活を送ることができるように、都市部にデパートなどを設置し、買い物の便を図り、休日には家族全員が楽しめる施設を郊外に設置するといった、これまでになかった考えを持ったのが小林一三だったのです。

彼は、そのため明治四十二年以降、阪急の沿線に良質の住宅を造り、さらに明治四十三年以降、箕面に動物園を開き宝塚には遊園地を設置し、考えを実現させていきました。

そして、大正三年に宝塚新温泉のパラダイス劇場において、婚礼博覧会の余興として宝塚少女歌劇の第一回公演を開きました。演目は「ドンブラコ」で、いわゆる桃太郎の話でした。これが大好評で、早くも大正七年には、宝塚少女歌劇が東京の帝国劇場で初公演を行っています。またこの年には宝塚音楽学校が認可され、初代校長に小林氏が就任しました。

これが年々有名になり、現在の宝塚歌劇へと受け継がれ、平成四年には八十周年を迎えました。

大正十三年には職業野球団宝塚運動協会が設立され、プロ野球のさきがけの一つとなります。また、翌年には宝塚ホテルが設立されます。

これに前後して、大正十二年に宝塚音楽研究会の第一回演奏会が行われ、大正十五年にはそれを受け継いで宝塚交響音楽協会の第一回演奏会が開催され、関西のオーケストラの幕開けを飾ります。

江戸時代までほとんどが農村地帯であった宝塚地域が、このように明治中ごろから大正期にかけて、全国に誇るべき文化を大きく開花させることとなりました。

小林一三の考えや経営手法は、東京をはじめ全国に影響を及ぼすことになり、その後昭和十五年以降、商工大臣や国務大臣を歴任し、昭和三十二年に八十四歳で亡くなりました。当時、宝塚市では彼を市の功労者として顕彰しています。

小林一三翁▲

▼宝塚ホテル

◀中州にあったダンスホール

雲雀丘に残る宅地開発当時の洋館▶

スポーツ教室を開講します。

申し込みの受け付けは、五月一日（月）午前九時ターター（小浜一丁目）へ。電話での申し込みはできます。詳しくは同センター（☎87 5911）へ。

国民健康保険 健康診断のお知らせ

市は、国民健康保険の被保険者の健康づくりに役立ててもらおうと、健康診断を実施します。

健康診断は、総合健診コースと健康増進コースの二コース。医学面、体力面、栄養面から健康度を測定します。

ぜひ、ご利用ください。

【対象】　申し込み時までに市国民健康保険の加入届けをしている人で、昭和三十五年四月二日までに生まれた人。

ただし、平成六年度第六期までの国民健康保険税を完納していない人や、慢性疾患などにより、長期にわたり病院などで受診している人は除きます。

【場所】　市立健康センター。

【費用・定員】　◎総合健診コース―費用は七千二百円、定員は三百人。◎健康増進コース―費用は三千円、定員は五十人。

【申し込み】　五月三十一日（水）までに国民健康保険被保険者証と印鑑を持って、市役所保険医療課または各支所・出張所へ。先着順で受け付けます。

詳しくは市役所保険医療課（☎71-1141）へ。

健康への第1歩は健康診断から

ご存じですか 児童手当制度

市は、三歳未満の児童を養育している人を対象に、「児童手当」を支給。児童手当の支給対象とならなかった人で、厚生年金などに加入している人を対象に「児童手当特例給付」を支給しています。ただし、いずれの場合も所得制限があります。

受給していない人は申請を

まだ受給していない人は、円、第三子以降は一人につき月額一万円。早めに申請してください。

【児童手当額】　第一子、第二子にそれぞれ月額五千

【申請に必要なもの】　印鑑、申請人名義の金融機関名および口座番号（郵便局は除く）。

今年の一月二日以降に転入した人は、前住所地の市町村が発行した平成七年度（六年中）の所得証明書が必要です。

【その他】　特例給付の受給者で、厚生年金などの資格を失った場合は、同給付の受給資格がなくなりますので、届け出が必要。再度加入した場合は認定請求が必要です。

詳しくは市役所厚生課（☎71-1141）へ。

国勢調査 調査員募集中

市は、十月一日現在で全国一斉に行われる国勢調査の調査員を募集しています。

国勢調査は、都道府県や市区町村別、年齢別、職業別などの人口構成を明らかにして、各種の行政施策に役立てるため、五年に一回実施しているもの。

同調査は市内に住むすべての人が対象となるため、約千四百人の調査員が必要です。

調査員の応募資格は同調査の期間中、調査活動に専念でき、調査に熱意のある二十歳以上六十五歳未満の人。ただし、徴税などに直接関係する人と選挙関係者は除きます。

調査員は、九月下旬から十月上旬に担当調査区内のすべての世帯を訪問し、調査票の配布・回収・点検作業などを行います。

調査員一人当たりの担当は約五十世帯で、報酬は約四万二千円の予定です。

なお、調査員は、調査上知り得た秘密を厳守しなければなりません。

調査員を希望する人は、はがきに住所、氏名、生年月日、電話番号、職業を明記して、市広報広聴課統計係（〒665栄町二丁目一―二・ソリオ2内）へ。

詳しくは同課（☎87-5701）へ。

市民の善意寄付

《3月分》

市善意銀行への預託

▽匿名―文具券▽匿名―千205円▽市職員有志―8千77円▽市ボランティア有志―2千333円▽匿名―2万円▽野田慶次・野田昭夫―20万円▽匿名―1万円▽新川隆男―ふとん一式▽白川晃―5万円▽大西智恵子―3万円▽匿名―1万円▽匿名―1万円▽NTN株式会社―カレンダー、手帳、ダイアリー▽第一生命労働組合大阪西支部―18万6千円▽島本睦子―車いす、紙おむつ▽萬治温夫―車いす▽玉谷憲一―100万円▽岸幸子―1万2千円▽森山實―1万円▽松下電器産業労組―電子レンジ▽宝塚第一中学校生徒会執行部―使用済みテレホンカード▽済田誠一―ルームウォーカー▽藤岡美知子―20万円▽平塚三郎―ポータブルトイレ、介護用ベッド、手押し車▽安倉南団地自治会―千35円▽平塚久雄―3万円▽宝塚平成ライオンズクラブ―14万円▽甲西町ボランティアセンター―10万円▽丸亀ボランティア協議会―9万5千円▽おたまじゃくし文庫―1万5千円▽宝塚小学校1994年度6年生―1万2千円▽松本護―10万円▽長沢春海―介護用ベッド▽匿名―紙おむつ▽匿名―1万5千円▽宝塚エデンの園―30万円▽大西克彦―30万円▽塚田きさ―50万円▽竹内浩―5万円▽盛屋喜美子・馬場恵子―2万円▽野津孝子―1万円▽匿名―介護用ベッド▽手塚治虫記念館来館者―37万402円▽吹田市藤白台地区連合自治会―35万円▽石堂恵教―50万円▽宇野卯之助―5万円▽清田軌道工業株式会社―13万円▽上原ゆきこ―介護用ベッド▽市連合婦人会―1万6千960円▽小畑増男―5万円▽新開暁子―1万円▽匿名―10万円▽なつメロこころ会―1万円。

市への寄付

▽宝塚社交ダンス友の会スタッフ一同―3万円▽財団法人高友福祉積善会―15万円（地域福祉活動へ）。▽社団法人日本損害保険協会―111万6千円（震災ボランティアへ）。

＝敬称略＝

全国からの見舞金

被災者の皆さんへと、全国から多くの見舞金が寄せられています。総額は4月20日現在で約5億3500万円。

見舞金は被災者の救済に活用します

市奨学金 受給希望者を募集

市教育委員会は、市内に在住する高校・大学生で、経済的理由により就学が困難な人を対象に市奨学金の受給希望者を募集します。ただし、市特別奨学助成金の奨励金を受けている人を除きます。

また、大学生は保護者が生活保護または就学援助を受けている場合などに限ります。

【給付金額】　◎国公立校の在学者は月額六千円。◎私立校の在学者は月額一万円。

【給付期間】　一年間。

【申し込み】　五月三十一日（水）までに所定の申請書で、市教育委員会学校指導課（市役所内）へ。申請書は同課および市内の高校で配布しています。

【その他】　平成六年度に同奨学金を受給していた人で引き続き給付を希望する人も、申請書を提出してください。

詳しくは市教育委員会学校指導課（☎71-1141）へ。

空き缶回収機

図書券との交換は6月末まで

市は、環境美化と資源の再利用を進めるため、市役所敷地内に空き缶回収機を設置。空き缶を同回収機に投入すると発行される「交換補助券」百枚で、百円の図書券との交換を行ってきました。

しかし、今年三月末で百円図書券が廃止となりましたので、同補助券と図書券との交換は、六月末で終了します。まだ図書券と交換していない人は、早めに交換を済ませてください。

なお、七月以降は、同様の交換補助券を発行し、ほかのリサイクル商品（鉛筆、ノートなど）と交換を実施する予定です。

詳しくは市役所都市美化推進課（☎71-1141）へ。

5月は消費者月間

テーマは「確かな選択、ひろがるくらし」

毎年5月は消費者月間。これは、消費者保護基本法が昭和43年5月に制定されたことにちなんで設けられたもの。消費者がより安全に、豊かな生活を実感するためには、日常生活の中で多くの選択肢が生まれ、自由に選択できることが必要。消費者自身も、自己の責任で確かな選択ができる知識を持つように心掛けましょう。

詳しくは市消費生活センター（☎72-0999）へ

昨年の夏休み子供消費者教室

光化学スモッグシーズンが到来 注意しましょう！

光化学スモッグは、工場や自動車から大気中に排出された窒素酸化物などの汚染物質が太陽の強い紫外線を受けて発生するスモッグ現象。発生すると晴天にもかかわらず大気が白っぽく、どんより濁ったようになります。市は監視体制をとるとともに、必要に応じて予報、注意報などを発令し、注意を呼び掛けます

▷予報・注意報が発令されたら次の点に注意してください。
- ○屋外になるべく出ない
- ○目やのどに痛みを感じたらすぐ洗眼・うがいをする
- ○できるだけ自動車の運転を自粛する

市役所環境保全課（☎71-1141）

被災者の皆さんの 各種検診費用を免除

市は、阪神・淡路大震災の被災者の経済的負担を軽減しようと、家屋が全半焼した人などを対象に、老人保健法に基づく各種検診の費用を免除します。

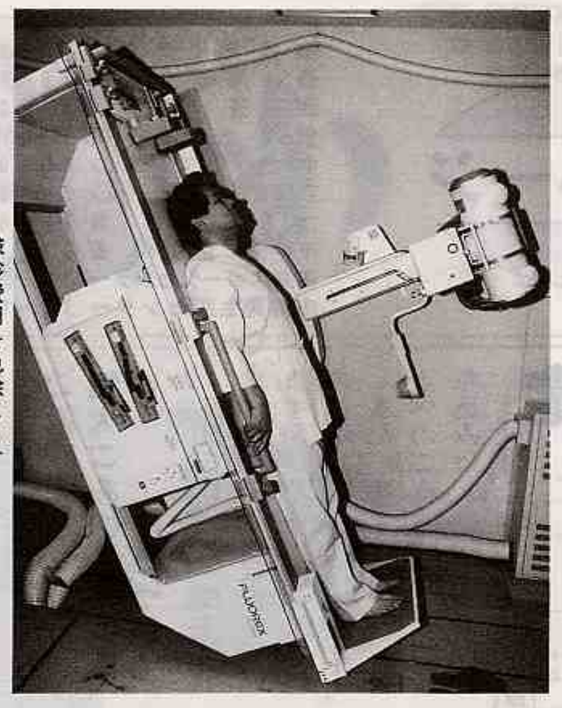
【内容】 費用を免除する検診は、市立健康センターなどで実施している成人病健診、胃がん検診、肺がん検診、乳がん検診、子宮がん検診、基本健康診査、大腸がん検診。

【対象】 次のいずれかの被害に該当する人およびその被扶養者。◎家屋が全半壊または全半焼した人。◎死亡した人または重傷を負った人。◎事業または業務の休廃止、失業などにより著しく収入が減少した人。◎そのほかの特別な事情により、検診料の負担が困難な人。

【期間】 今年十二月末日まで。

【申請方法】 申請用紙に必要事項を記入し、印鑑、健康手帳を持参して、市立健康センターまたは各指定医療機関へ。申請用紙は、同センター、各指定医療機関にあります。

詳しくは同センター（☎86-0056）へ。



検診費用を免除します

草花や植木 約1500点を即売

花と緑の即売会

四月七日から九日まで、市山本園芸流通センターで宝塚花と緑の即売会が開かれ、連日多くの人でにぎわいました。

会場では、キンセンカやサルビアなどの草花から、モミジや黒松などの植木まで、計一万五千点を展示即売。

市価の二～三割引きとあって、来場者たちは、お気に入りの草花などをゆっくりと品定めし、次々と買い求めていました。

リサイクル市や環境教室で大にぎわい

エコロジーマーケット

四月十六日、武庫川河川敷公園で、地球環境の保全を考える「エコロジーマーケット・ひょうご in TAKARAZUKA」が開催され、約二千人の来場者でにぎわいました。

会場では、家庭で不用となった品物を展示即売するリサイクル市が開かれたほか、環境教室も行われ、多くの参加者が、廃食油からのせっけん作りなどを体験しました。

まちかどショット

市立健康センターお知らせ

☎86-0056

糖尿病予防教室

【日時・内容】 下表のとおり。全3回。

【場所】 市立健康センター。

【対象】 40歳以上の市民。

【費用】 500円。

【定員】 先着35人。

【持参品】 筆記用具、健康手帳など。

【申し込み】 電話で同センターへ。

日時	内容
6月13日(火) 午後1時30分～4時	講義「糖尿病の基礎食について」「糖尿病について」
6月22日(木) 午後1時30分～4時	・カロリー計算実習 －1単位の食品を目で見て覚えましょう－
6月27日(火) 午前10時～午後2時	調理実習 グループワーク

高血圧予防教室

【日時・内容】 右下表のとおり。全2回。

【場所】 市立健康センター。

【対象】 40歳以上の市民。

【費用】 500円。

【定員】 先着35人。

【持参品】 筆記用具、健康手帳など。

【申し込み】 電話で同センターへ。

日時	内容
5月23日(火) 午後1時30分～4時	講義「高血圧予防のための食事－減塩の工夫について－」「高血圧について」
5月30日(火) 午前10時～午後2時	調理実習 グループワーク

ポリオの予防接種

ポリオの予防接種は、手足の運動まひを特徴とする小児まひを予防するために実施しています。できるだけ生後18カ月までに、2回受けるようにしましょう。

【日時・場所】 下表のとおり。時間は午後1時30分～2時30分。

【対象】 2回投与の済んでいない生後3カ月～90カ月の乳幼児。

【費用】 無料。

【持参品】 母子健康手帳、予診票。小学校で接種する人はスリッパを持参。

【注意事項】 ◎予診票は保護者が責任を持って記入してください。◎4月に、BCG接種を受けた人は、1カ月あけてポリオを受けてください。◎5月と6月にBCG接種を受ける人は、今回ポリオ予防接種は受けられません。

詳しくは同センターへ。

日程	場所
5月10日(水)	健康センター
5月11日(木)	丸橋小学校
5月12日(金)	光明小学校
5月15日(月)	健康センター
5月16日(火)	
5月17日(水)	西谷支所
5月18日(木)	健康センター
5月22日(月)	
5月23日(火)	
5月24日(水)	
5月25日(木)	
5月29日(月)	
5月30日(火)	
5月31日(水)	

市立健康センター事業案内　小浜4丁目4番1号　☎86-0056

事業名	実施日	受付時間	場所	対象	備考
基本健康診査	来年2月末日まで	市内指定医療機関の診療時間内	市内の指定医療機関	40歳以上の市民	費用は600円。健康手帳を持参。①市民税非課税世帯 ②生活保護世帯 ③70歳以上の人は無料。①と②に該当する人は市立健康センターで手続きをしてください
大腸がん検診（便潜血反応検査）					費用は300円。健康手帳を持参
女性のためのがん検診（子宮頸がんと乳がん）				市内在住の30歳以上の女性	費用は子宮頸がん検診1000円、乳がん検診400円。電話で予約を
乳がん検診	5月8日(月) 5月29日(月)	午後1時30分～2時30分	市立健康センター		費用は300円。先着50人。診察は午後2時開始。電話で予約を
成人病健診	5月11日(木) 5月17日(水) 5月23日(火) 5月26日(金) 5月29日(月) 5月31日(水) 6月2日(金) 6月5日(月) 6月8日(木)	午前9時10分～10時30分	市立健康センター（ただし5月29日は中山台サービスステーション）	40歳以上の市民	費用は600円。先着70人。検診日の8日前までに電話で予約を
胃がん検診					費用は500円。先着60人。前日の午後8時以降飲食できません。検診1時間前は禁煙
肺がん検診					費用は400円。先着70人
結核検診				19歳以上の市民	費用は無料。電話で予約を
健康ドック 健康増進コース	毎週水・木・金曜日	午前8時30分	市立健康センター	20歳以上の人	費用 市民と市内在勤の人 10,000円／それ以外の人 15,000円。電話で予約を（7月末日までの予約を受け付けます）
健康ドック 総合健診コース	毎週月・火曜日				費用 市民と市内在勤の人 24,000円／それ以外の人 36,000円
母親学級	5月10日(水)	午前9時50分～10時		市内在住の妊婦	費用は500円。母子健康手帳・筆記用具を持参。電話で予約を 5月10日は貧血食の実習、日常生活の注意 5月17日は乳房の手当、お産の経過 5月24日は歯科検診、もく浴と育児
	5月17日(水) 5月24日(水)	午後1時～1時10分			
乳児相談	5月22日(月)	午後1時30分～3時	中山台コミュニティセンター	満5カ月～12カ月の乳児と保護者	費用は無料。母子健康手帳を持参。身長・体重測定、育児・栄養相談
	5月17日(水)	午後1時30分～2時	自然休養村センター	西谷支所地域の乳幼児と保護者	
	5月16日(火)	午後1時～3時	市立健康センター	満7・10・12カ月および相談のある乳児と保護者	
離乳食学級	5月8日(月)	午後1時～1時15分		平成6年10月～12月生まれの幼児の保護者	費用は250円。定員25人。エプロン、筆記用具を持参。栄養指導、育児相談ほか。電話で予約を
1歳6カ月児健康診査	5月12日(金)	午後1時～2時		平成5年10月1日～15日生まれの幼児	費用は無料。質問票（内科）、歯科調査票、母子健康手帳を持参。先に郵送している質問票は、事前に記入してください
	5月19日(金)			平成5年10月16日～31日生まれの幼児	
ツベルクリン反応検査	5月9日(火)	午後1時30分～2時30分		生後3カ月～48カ月の乳幼児	費用は無料。母子健康手帳、予診カード（質問票）を持参
判定・BCG接種	5月11日(木)				
市民献血	5月26日(金)	正午～午後3時30分	阪急清荒神駅前	16歳～64歳の健康な人	市民の皆さんのご協力をお願いします

宝塚保健所相談・検査　小林3丁目5番22号　☎72-0054

相談・検査名	実施日	時間	場所	対象	備考
4カ月児健康診査	5月11日(木) 5月25日(木)	午後1時～2時	宝塚保健所	市内の満4カ月児	母子健康手帳を持参
3歳児健康診査	5月18日(木) 5月30日(火)	午後1時～2時		平成4年2月生まれの3歳児	母子健康手帳、3歳児健康診査票、アンケートを持参。尿検査があります
歯科保健相談	5月17日(水)	午後1時から		希望者	費用は無料。コップ、歯ブラシを持参。妊婦、乳幼児は母子健康手帳も持参。電話で予約を
一般健康相談	5月2日(火)	午後1時～2時			診断書が必要な人は予約を
妊婦健康相談					母子健康手帳を持参
エイズ検査	5月2日(火) 5月16日(火)				匿名でも受け付けています
成人栄養相談	5月9日(火)	午前9時～10時30分		食事療法を必要としている人	電話で予約を
精神保健相談（こころの相談）	5月10日(水)	午後1時30分～3時30分		ノイローゼなどで悩んでいる人	担当は精神科医、保健婦。電話で予約を
老人精神保健相談	5月24日(水)			老人性痴ほう症などのお年寄り	

お知らせのページ

市役所（代表）	71－1141	宝塚市民会館	84－9131	市立病院	87－1161
長尾支所	88－0101	市立中央公民館	73－0606	市立健康センター	86－0056
西谷支所	91－0001	市立東公民館	89－1567	市立女性センター	86－4006
雲雀丘出張所	0727-59-2062	市立西公民館	77－1200	市立国際・文化センター	71－7633
中山台サービスステーション	89－8894	市立中央図書館	84－6121	市立少年自然の家	91－0314
宝塚駅前サービスステーション	81－3251	市立西図書館	77－1222	市立教育総合センター	84－0946
水道局	73－3681	ベガ・ホール	84－6192	市クリーンセンター	87－3361
市消防本部	73－1141	ソリオホール	81－8200	市文化振興財団	85－8844
市立スポーツセンター	87－5911	市立手塚治虫記念館	81－2970	市社会福祉協議会	86－5000
市消費生活センター	72－0999	市総合観光案内所	81－5344	宝塚警察署	85－0110

市立図書館 5月の行事予定

（市立図書館は毎月1日（館内整理日）と毎週水曜日が休館日です。なお、中央図書館は9日(火)、西図書館は30日(火)に館内消毒のため休館します）

行事	日程	時間	内容	場所
おはなし会	6日(土)	午後2時から	「4人のなまけもの」ほか	中央図書館
	13・20・27日(土)	午後2時30分から	「まめじかカンチルとさる」ほか	
かみしばい	21日(日)		「ことりのふえ」ほか	
レーザーディスク上映会	7日(日)		「『さまなら』の女たち」	西図書館
	13日(土)		「セロ弾きのゴーシュ」	
	21日(日)		「キング・コング」	
	28日(日)		「白雪姫」	
おはなし会	27日(土)		「ラプンツェル」ほか	

移動図書館 すみれ号巡回予定

駐車場所	巡回時間	巡回日
仁川団地集会室前 小浜第一公園（月見山2丁目）	11:00～12:00 14:00～15:00 15:30～16:00	1日(月) 15日(月) 29日(月)
宝梅園団地駐車場（逆瀬川グリーンハイツ） エデンの園事務所前	11:00～12:00 13:00～14:00 14:30～15:30	12日(金) 26日(金)
すみれガ丘南公園 すみれガ丘中央公園	13:30～14:30 15:00～16:00	8日(月) 22日(月)
長尾南会館 自衛隊団地コーサイストア山本横	11:00～12:00 13:00～14:30	6日(土) 20日(土)
長尾台小学校前 白雪クラブハウス 花屋敷荘園4丁目	11:00～12:00 13:00～14:00 14:30～15:30	5日(金・祝) 19日(金)
安倉南第二公園	14:30～16:00	13日(土) 27日(土)
切畑会館 玉瀬公会堂 波豆管理施設 上佐曽利会館 中部公会堂	10:45～11:15 11:30～12:00 13:00～13:30 13:45～14:30 14:45～16:00	7日(日) 21日(日)

※今月は上の池公園への巡回を行いません。なお、月見山2丁目、逆瀬川グリーンハイツへの巡回はできるようになり次第、行います

その他のお知らせ

ご利用ください 雇用相談と宝塚パートサテライト

市は、専門の相談員による雇用相談や雇用情報の提供などを行っています。日時は、祝日を除く毎週月・火・木・金曜日の午前9時～11時30分と午後1時～4時30分。場所は市役所勤労対策課です。

また、宝塚パートサテライト（栄町2丁目ソリオ1・3階）では、パート就業希望者への職業紹介やパート求人の受理などを行っています。日時は、祝日を除く毎週月曜日～金曜日の午前9時～11時30分と午後1時～4時です。

詳しくは同課または宝塚パートサテライト（☎㊀8446）へ。

ごみ収集と粗大ごみの持ち込みについて

5月5日（金・祝）は平常どおりごみの収集を行いますが、連休中のそれ以外の日曜日、祝日は休みます。

また、市クリーンセンターへのごみ・粗大ごみの持ち込みは、土曜日も受け付けていましたが、5月1日（月）以降は、持ち込み日時を祝日を除く毎週月曜日～金曜日の午前8時～午後3時30分とします。

なお、前日の午後4時までに予約をしてから持ち込んでください。

詳しくは同センターへ。

固定資産税・都市計画税の納期について

固定資産課税台帳の縦覧の延期に伴い、平成7年度の固定資産税・都市計画税の納期を変更します。

納期は、決まり次第「広報たからづか」でお知らせします。

詳しくは市役所資産税課へ。

阪神間都市計画関係図書を縦覧

【内容】阪神間都市計画道路宝塚仁川線の事業計画変更に伴う関係図書。

【期間】平成10年3月31日まで。

【縦覧場所】市役所街路建設課。

詳しくは同課へ。

課税証明の発行を延期

給与天引だけで市県民税を納めている人には、例年5月中旬に当該年度の課税証明を発行していましたが、平成7年度については発行を延期します。

発行時期は、決まり次第「広報たからづか」でお知らせします。

詳しくは市役所市民税課へ。

公共施設の開館予定と休館状況

市内の公共施設の開館予定と休館状況は次のとおりです。

【引き続き休館する施設】▽東・西公民館▽総合福祉センター▽スポーツセンター（サブアリーナ、柔道場、高司グラウンド）。

【まもなく開館する施設】▽5月2日（火）から―スポーツセンター（屋内プール）。▽5月8日（月）から―中央公民館。▽5月16日（火）から―勤労福祉会館。

詳しくは各施設へ。

市の組織の一部を移転

このほど市の組織の一部がソリオ2・5階に移転しました。部署名・電話番号は次のとおりです。

▽宝塚駅前再開発担当（☎㊀2956）▽湯本再開発・優良建築物担当（☎㊀9903）▽売布・仁川再開発担当（☎㊀0940）▽広報広聴課統計係（☎㊀7701）。

使用料・手数料収納事務を委託

◎住民票の写しなどの手数料収納事務―▽アピア1・2階総合案内所―株式会社西友宝塚西武店。▽仁川駅前自転車駐車場管理室―財団法人宝塚都市整備公社。◎市役所内駐車場使用料収納事務―関西明装株式会社。【委託期間】いずれも4月1日～来年3月31日。

学用品費を一部援助

市は、5月1日現在、市内在住で、市外の中学校夜間学級に在籍している人を対象に、学用品費の一部を援助しています。

詳しくは市教育委員会学事課（市役所内）へ。

3月の交通事故

事故件数	442件
軽傷者	86人
重傷者	3人
死者	1人

紙パックの回収にご協力ありがとうございます

4月分の回収量は 18,919枚

ご協力いただいた団体は 106団体

次回の回収日は 5月8日(月)です

市消費生活センター

5月の相談

（市民相談室への当日予約は、午前9時から電話で先着順に受け付け。その他の予約は電話で各担当課へ）

相談名	日時	場所	備考
交通事故相談	24日(水)　午後1時～4時	市役所市民相談室	市民相談室へ当日予約
法律相談	1・8・15・22・29日(月)、11・18・25日(木)　午後1時～4時		
家庭問題相談	12・19・26日(金)　午後1時～4時		
宅地建物取引相談	9・23日(火)　午後1時～4時		
行政相談	22日(月)　午後1時～4時		19日(金)までに市民相談室へ予約
人権相談	26日(金)　午後2時～4時	市役所会議室	前日までに市民相談室へ予約
市長窓口相談	30日(火)　午前10時～正午		
結婚相談	6・20日(土)　午後1時～4時		当日直接会議室へ
年金相談	10日(水)　午後1時～4時		年金課へ予約
	24日(水)　午後1時～4時	長尾支所	
ふれあい法律相談	10日(水)　午後1時30分～4時	総合福祉センター	当日直接同センターへ
高齢者法律相談	18日(木)　午後2時45分～4時45分	老人福祉センター	対象は60歳以上の市民。15日(月)までに同センターへ予約

催し

マークの説明
場＝場所，👤＝対象，費＝費用，内＝内容
申＝申し込み，定＝定員，問＝問い合わせ先

	行事名	日時	場所・費用・問い合わせ先など
スポーツ・音楽	市民ソフトテニス大会	5月7日(日) 午前9時から （雨天の場合は5月14日(日)に順延）	場スポーツセンター　👤市内在住・在勤・在学の高校生以上の人と市ソフトテニス協会員　費1人500円　内種目はダブルス　申5月3日(水・祝)までに参加料を持参してスポーツセンターへ
	市民家庭バレーボール大会	5月14日(日) 午前9時から	場スポーツセンター　👤市内在住・在勤者で編成した女性または混成チーム　費1チーム1000円　内1チーム12人以内。男性の出場は試合中2人以内で既婚または40歳以上の人に限ります　申5月10日(水)までに参加料を持参してスポーツセンターへ
	市民卓球大会	5月28日(日) 午前10時から	場スポーツセンター　👤中学生以上の市内在住・在勤・在学者　費シングルス400円、ダブルス800円（中学生は半額）　申5月14日(日)までに参加料を持参してスポーツセンターへ
	ベガ・フレッシュコンサート	5月2日(火) 午後6時30分開演	場ベガ・ホール　費1000円　内宝塚演奏家連盟会員の推薦を受けた市内の児童・生徒によるピアノ、歌などの演奏会　問市役所文化振興課
	赤とんぼ復興コンサート	5月14日(日) 午後2時開演	場アピアホール（逆瀬川1丁目）　費無料　内曲目は「星に願いを」、「上を向いて歩こう」ほか　定先着200人　申当日直接会場へ　問演奏グループ赤とんぼの安達さん（☎㊀2883）
	宝塚演奏家連盟コンサート	5月30日(火) 午後7時開演	場ベガ・ホール　費2500円　内出演は、日比浩一さん（バイオリン）、新ゆうさん（ピアノ）ほか　問市役所文化振興課
その他	調理師試験受験用講習会	6月5日(月)・8日(木)・12日(月)・15日(木)・19日(月)・21日(水)（全6回） 午前9時30分～午後4時	場川西保健所（川西市火打1丁目）　👤母子・寡婦家庭の人で調理師免許を取得しようとしている人　費2000円程度（テキスト代）　申5月25日(木)までに市役所厚生課へ
	おもちゃの診療所	5月7日(日) 午後1時～3時	場総合福祉センター　費無料。部品代は実費　内おもちゃの修理　問社会福祉協議会
	篆刻（てんこく）作品展	5月9日(火)～20日(土) 午前9時～午後6時30分 （土曜日は午後4時30分まで。日曜日は休館）	場教育総合センター　費無料　内篆刻作品や篆刻の素材、製作に使用する道具類を展示　申当日直接会場へ　問教育総合センター
	一日ボランティア教室	5月20日(土) 午後1時～3時	場ボランティア活動センターソリオコーナー　費無料　内ボランティア活動センターの紹介やボランティア活動についての説明など　申ボランティア活動センター（☎㊀2443）へ
	珠算検定試験	6月11日(日) 午前10時から	場市商工会館（栄町2丁目）　費1級2000円、2級1500円、3級1300円、4～6級900円、7・8級700円　申5月12日(金)までに受験料と申込書を添えて市商工会（☎㊂2211）へ。なお、1級受験者は顔写真が必要です
	危険物取扱者試験	6月18日(日) 乙種全類：午前10時～正午 丙種：午後1時～2時15分	場武庫工業高校（尼崎市武庫之荘8丁目）ほか　費乙種全類3400円、丙種2700円　申5月8日(月)～11日(木)に願書を市消防本部へ。願書は、東・西消防署で配布しています
	調理師・製菓衛生師試験	7月2日(日) 午後1時～3時	費調理師5900円、製菓衛生師9100円　申5月8日(月)～15日(月)に願書を宝塚保健所へ　問宝塚保健所（☎㊁0054）

募集

職名など	対象・申し込みなど
保育所（園）アルバイト・パート	内職種は保母、調理員、用務員。勤務場所は市内の保育所（園）　申本人が履歴書、資格証明書の写しを持参して市役所保育課へ